



# 川崎大師ロータリークラブ週報

例会場: 大本山川崎大師平間寺信徒会館  
例会日: 毎週水曜日 PM12:30

事務局: 〒210-0812 川崎市川崎区東門前 1-15-10 カサ石井 1F

Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550

URL <http://kawasakidaishi-rc.com/> E-mail: [daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp](mailto:daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp)

第41期

会長 鈴木昇二

副会長 牛山裕子

幹事 清水宏明

SAA 秦 琢二

第1965回 (本年度 第6回) 例会 平成25年8月7日 晴れ

- 司会 秦 琢二 SAA
- 点鐘 鈴木 昇二 会長
- 斉唱 君が代  
奉仕の理想  
♪ソングリーダー 須山 文夫 会員

- 志野流香道 松隠会 秋田好晴 様
- 〃 立川準 様
- 〃 多田輝典 様



- 来訪ロータリアンの紹介 水口 衛 親睦委員長
- 東京渋谷RC 白井やよい 様
  - ご友人 北村佳代子 様
  - ご友人 杉木普斉 様
  - 川崎RC 山本浩文 様



## 卓話者の紹介 鈴木 昇二 会長



## 会長報告 鈴木 昇二 会長

- 1、ロータリー希望の風奨学金プログラム現況報告がロータリーの友 2013年8月号に掲載されています。
- 2、ディナーパーティーの参加をお願いします。

幹事報告

清水 宏明 幹事



- 1、川崎中原 RC より 8-9 月の例会のご案内が届いています。
- 2、他クラブの例会変更のお知らせを回覧します。
- 3、例会終了後、第二回定例理事会を開催します。

入会祝・奥様誕生祝・会員誕生祝 水口 衛 親睦委員長  
入会祝

遠藤悦弘会員	1987年 8月 5日
小泉敏和会員	1993年 8月 25日
須藤 宏会員	1999年 8月 18日
渡辺富士夫会員	2001年 8月 29日

奥様誕生祝

武者惠吾会員奥様 陽子様  
須山文夫会員奥様 由美子様



会員誕生祝

船山昭三会員  
鈴木幹久会員  
野沢隆幸会員  
増田昌美会員  
船木幸雄会員  
前田良賢会員

出席報告

須山 文夫 出席委員長

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
1965回	55	46	31	15	67.39%
1963回	55	47	25	22	53.19%
前々回の修正・メイクアップ			9	修正出席率	72.34%

メイクアップ

林 鶴・細谷 重徳・久保 博和・石渡 勝朗  
須山 文夫・坂東 保則・飯塚 元明・竹内 祥晴  
前田 良賢 各会員  
スマイルレポート(ニコニコボックス) 清水 宏明 幹事

川崎ロータリークラブ

山本 浩文 様

メイクアップ、またお世話になります。

鈴木 幹久 会員

秋田様、本日の香道のお話し楽しみにしております。なお、立川様、多田様お手伝いご苦労様です。

宮山 光男 会員

先日は、岩井さん、矢野さんありがとうございました。

細谷 重徳 会員

残暑厳しい所健康にご注意を！久しぶりです。

野澤 隆幸 会員

早くも、今日が立秋。しかし気温は連日30℃以上。身体には充分に気をつけましょう。

増田 昌美 会員

地区ディナーパーティー9月19日大結集です。秋の家族会と思って、皆様参加お願いします。

岩井 茂次 会員

宮山さん、先日は大変お世話になりました。矢野さんと共

に、一生の思い出となりました。

**出井 宏樹 会員**

横山さん、バッジ頂きましてありがとうございます。

**清水 宏明 幹事**

秋田好晴様、卓話よろしくお願ひいたします。

**牛山 裕子 副会長**

交換留学生 Mary がいよいよ8月15日来日予定です。ホストファミリーとして1年間努めるつもりではありますが、クラブの皆様の力添えよろしくお願ひ申し上げます。

**鈴木 昇二 会長**

①秋田好晴様、「香り道」大変興味があります。卓話楽しみにしています。宜しくお願ひ致します。

②昨晚、パスト会長会にご参加の皆様お疲れ様でした。

### 本日のニコニコのテーマ

「秋田様 卓話宜しくお願ひ致します。」

寺尾 巖、石渡 勝朗、長島 亨、炭谷 博功

横山 俊夫、坂東 保則、竹内 祥晴、竹中 裕彦

中村 眞治、水口 衛、秦 琢二 各会員

### 委員会報告

地区ディナーパーティー委員会 増田 昌美 会員

9月19日(木)地区チャリティーディナーパーティーは秋の「家族会」だと思い、参加にご協力を！当クラブはホストクラブですので目標は55名参加です。

### 卓話者の紹介

鈴木 幹久 委員長

### 香道について

卓話者 志野流香道 松陰会 秋田 好晴 様

香は六世紀中頃日本に仏教と共に渡来しました。古い時代の香木の中でも正倉院の「蘭奢待」(らんじゃたい)は殊に有名です。平安朝の「源氏物語」に出てくる「薫物(たきもの)」(練香 合香のこと)というのは、色々の香剤の粉末をそれぞれの好みに組み合わせて練り固めた物です。足利義政の東山文化の時代に香木を用いる香道が成立し、江戸時代の中頃に隆盛を極めました。茶道、華道と共に志野流香道は五百年以上連綿と受け継がれた日本古来の伝統文

化の一つです。

香道の楽しみ方には大別して、組香(くみこう)、炷(たきあわせ)・名香合(めいこうあわせ)などがあり、その他に室内に香りを漂わせる空薫(そらだき)という方法や、茶席の香などもあります。

香木は「六国(りっこく)」(伽羅(きゃら)・羅国(らくこく)・真南蛮(まなばん)・真那賀(まなか)・佐曾羅(さそら)・寸門多羅(すもんたら)の種類と、「五味」辛(しん)・甘(かん)・酸(さん)・鹹(かん)・苦(く)の香りに分けられます。中でも最も上質の香りを持つものは伽羅(きゃら)です。

これらの香木を総称して、沈水香(じんすいこう)といいます。ベトナム、マレーシア、インドネシア、スマトラなど東南アジアの熱帯地方の枯木が土中に倒れ埋もれたまま、何百年・何千年を経て木質部が腐り、残った皮・芯・



樹脂などが変化したものが香木となります。

組香は、これらの香木を二種類以上組み合わせ、和歌・漢詩・物語・故事・風俗・名所等を題材として香りのもたらす情景・雰囲気等を雅に鑑賞するものです。組香は春・夏・秋・冬・祝・雑(ぞう)(季節に関係無い物)等に分類され、今でも二百数十種を数えます。

香道では、香りを嗅ぐ事を「聞く」と表現します。組香は香りを聞き分けて、その香木の組み合わせを「当てる」ことを楽しみます。

心を鎮め、色々の香りを聞き、楽しいひとときを過ごすうちに、知らず知らず豊かな感性を養い陶酔の域を超えて、幽玄の世界に引き込まれて行くことと思います。

月見香 (四十組)

香二種 月 四包 内一包試  
ウ 三包

〔聞き方〕 月を試みます。試みの後、本香六包をまぜて、三包を取って炷きます。



記紙 (解答用紙) に、月・ウ・月 というように (自分の答を) 書きます。

〔名目〕

月・月・月	十五夜	すべてが月	即ち満月
ウ・月・月	十六夜(いざよい)	ためらいながら出る月	
ウ・月・ウ	木間月	木々の間から漏れ出づる月	
ウ・ウ・月	残月	夜が明けても残っている月	
月・月・ウ	待宵	満月の一日前	
月・ウ・月	水上月	水面に映る月	
月・ウ・ウ	夕月夜	夜の帳がおりぬ内に出る月	
ウ・ウ・ウ	雨夜	月の全く出ない夜	

**スケジュール予定**

8月29日(木) 事務局

地区チャリティーディナーパーティー委員会

9月4日(水) 例会場

クラブ理事会

9月19日(木) ロイヤルパークホテル

地区チャリティーディナーパーティー

**【重要】香を聞く時のご注意点**

①香炉を持つ時は、水平を保つように。

香炉を傾けると、灰の上に乗っている「香木」と「銀葉(ぎんよう) (薄い雲母の板) が滑り落ちることがあります。

②香を聞く時は、香炉を左手のひらに乗せ、右手は香炉の縁の上に煙突のように立て、その穴に鼻を近づけて三回ほどで聞きます。

③香炉は手渡しせず、隣の人との間の机の上に静かに置くように。



香炉の灰の中に、真っ赤に火のついた「炭団(たどん)」が入っていますので、落としたり、倒したりすると、やけどや焼け焦げができることがあります。

志野流香道

秋田 好晴

次回例会 8月28日(水)

リストラを成功させるために

日清製紙株式会社・日清紙工株式会社

代表取締役 石島成敏様

：クラブ会報委員会：

増田昌美／竹田正和／須山文夫／飯塚元明

竹中裕彦／水口 衛／岩井茂次／中村 孝